

2021年度 専門学校ESPエンタテインメント東京  
学校関係者評価 報告書

評価対象期間 自：2021年4月 1日  
至：2022年3月31日

2022年3月

学校関係者評価委員会

## 学校関係者評価委員名簿

学校関係者評価委員として、卒業生、関係業界、関係団体、本校と直接接続する学校、在校生保護者、地域（近隣）企業に委嘱した。

本学園総務部長		野永 幸恵
音楽アーティスト科	音楽プロデューサー	柘植 敏道 様
音楽芸能スタッフ科	株式会社サンフォニックス	皆川 直和 様
ギタークラフト科2年制・3年制	株式会社イー・エス・ピー	南 慎一郎 様
管楽器リペア科	合同会社 Klang 横澤管楽器工房	横澤 良洋 様
ピアノ調律科	一般社団法人ピアノ調律師協会	鈴木 均 様
高校、日本語学校等	新宿日本語学校	加藤 有佳子 様
近隣商工会、町内会、企業等	株式会社竹宝商会	佐渡 文浩 様
学園卒業生	株式会社イー・エス・ピー	芦浦 健太郎 様
在校生保護者		粕川 均 様

## 学校関係者評価委員会の実施状況

学校関係者評価委員会実施日時・場所

日時：2022年3月23日（火）14:00 から

場所：専門学校ESPエンタテインメント東京 本館2階2-2

## 評価方法

学校関係者評価委員の方々に、学校関係者評価の概要や私立専門学校等評価研究機構が策定した学校評価基準 Ver.4.0（専門学校における学校評価ガイドラインに準拠）の評価項目および学校自己評価報告書を事前にお示しし、2021年度学校自己評価報告書の項目に沿って評価シートを作成し、評価シートへご記入いただく形式でご質問、ご意見をいただきました。

## 報告書

いただいたご意見等を総務部長以下職員で組織する学校評価委員会で承り、要旨を本報告書にとりまとめた。

## 学校関係者評価委員会 進行状況

開始14:00～

- ① 開会・資料確認
- ② 委員長あいさつ
- ③ 出席教職員の紹介
- ④ 評価委員のご紹介
- ⑤ 評価シートの書き方説明
- ⑥ 自己評価報告書についての説明  
…大項目ごとに不明点など質疑応答、及びご意見等の評価シートのご記入
- ⑦ 評価シートの最終確認、ご提出
- ⑧ 次回開催の確認
- ⑨ 閉会

## 今後の取り組み

ご意見は、次年度以降の教育計画、教育課程編成、事業計画、施設・設備計画などを立案する際、十分に考慮し、可能な項目より実現に向けて取り組む。また、学校評価事業は毎年度、継続していく。

## 点検項目

大項目	I 教育理念・目的・育成人材像	
自己評価に対する評価	適切…9/9	不適切…0/9
中項目	1-1. 理念・目的・育成人材像	

### ご意見

- ・中・長期計画について、会員専用のホームページなどを作り、意見を出し合えるようにする方が良いかと思えます。
- ・引き続き業界ニーズや世の中の変化に合わせて進めていただければと思います。
- ・調律科では講師採用においてニーズに合った方の採用が出来ている様に思える。現役を退いた専門性の高い方の採用もありかなと思えます。
- ・育成人材像が具体的で分かり易い。
- ・多様なニーズに対してその変化に合わせてながら対応されている印象を受けました。学生さんの個性も尊重されていると思えます。

### ご質問

- ・社会のニーズとは？具体的にどのようなことをやっているのか、詳しく知りたい。  
→現状では設立母体である楽器メーカー(株)イー・エス・ピーからの情報、キャリアサポートセクションに届く求人から、その企業の人事ご担当者様、及び現場の第一線でご活躍されている講師から、今の現場ではどのような技術、知識が必要とされているのかをヒアリング等させていただき情報を収集し把握しています。

大項目	II 学校運営	
自己評価に対する評価	適切…9/9	不適切…0/9
中項目	2-2. 運営方針 2-3. 事業計画 2-4. 運営組織 2-5. 人事・給与制度 2-6. 意思決定システム 2-7. 情報システム	

### ご意見

- ・コロナ対応で大変だと思えますが、引き続きお願いします。
- ・運営方針の教職員への周知は必要だと思えますので、新年度からの実行をお願いします。

報告書には時期を明記すべきと思います。

- ・コロナの影響でイベントの中止や延期を余儀なくされ、大変だったと思います。35周年なのに残念です。
- ・組織が成熟されていると思います。様々な事案に対応出来るシステムが構築されており、ムラの無い運営が期待できます。
- ・イベント開催やフジロック・フェスティバル等へスタッフ研修としての参加は本校の特色として素晴らしいものなので、徐々に復活させていただければと思います。

#### ご質問

- ・前は、寄附は無いとの事でしたが、今年度はどうでしたか？  
→今年度も寄附はありませんでした。尚、現在寄附の募集自体行っておりませんが、募集実施については、使途や運用の体制を検討中です。

大項目	Ⅲ 教育活動	
自己評価に対する評価	適切…8/9	不適切…1/9
中項目	3-8. 目標設定 3-9. 教育方法・評価等 3-10. 成績評価・単位認定 3-11. 資格・免許の取得の指導體制 3-12. 教員・教員組織	

#### ご意見

- ・今年の状況は正直、1度しかお招きいただけなかったので、評価が分かりませんでした。
- ・(教育課程編成の際の教務会等の) 議事録は必要だと思います。
- ・教育課程の編成方針の教職員全体への周知を新年度からお願いします。
- ・教育課程への外部の意見が確実に反映される体制を維持願います。
- ・コロナ禍によりフェス等の参加がなかなか出来ない状況ですが、プロモーター等と提携し、現場での流れを映像(収録)で残し、講義の資料に出来ないでしょうか。
- ・教育課程編成委員会等、外部の意見を取り入れるようにしている事が教育効果にプラスになれば良いと思います。
- ・卒業生に対するアンケートを行い授業の質の向上を図るのは良い取り組みだと思う。
- ・在校時にはアンケートは実施していないのでしょうか？在校期間中に不満が解消できるようになれば良いと思います。
- ・オンライン授業はこれからも続けてほしい。学校では技術を中心に進めて内容を濃くしてほしい。
- ・コロナで工場見学が出来ないので、説明会があるのはありがたい。可能であればもっと増してほしい。
- ・感染対策など規制が多い中で授業のクオリティを下げない様々な工夫が見られます。

- ・講師の採用に対しても、バランスの良い採用方針が立てられている。
- ・卒業生へのアンケートを重要視していることは良いことだと思います。

#### ご質問

- ・卒業生に対するアンケート内容は？（全てではなく、一部でも教えて欲しい）  
→卒業する学生に対して、以下の10の大項目、32の設問について回答をお願いしております。
  - ①簡素なプロフィール（性別・所属学科・居住形態。個人情報は収集しておりません。）
  - ②学校の総合評価（全くそう思わない1 ～ 5非常にそう思う の5段階評価）
  - ③カリキュラム・教育内容（5段階評価）
    - ④カリキュラム・教育内容について不満な点（文章）
  - ⑤就職（デビュー）について（5段階評価）
  - ⑥校舎・キャンパス／施設・設備（5段階評価）
    - ⑦施設・設備等についての不満な点（文章）
  - ⑧イベント／社会とのつながりや交流／生活環境や過ごし方（5段階評価）
  - ⑨入学して身についたと思う事（5段階評価）
  - ⑩自由記入欄（文章）以上の各設問の内、5段階評価で学校全体の割合と、学科での割合を比較して、該当学科の問題点を探します。  
また、直接的に改善が必要な事案を洗い出すため、文章での回答をお願いしている設問（～について不満な点）を追加しております。  
文章での回答の中には先生に対して名指しで批判している回答もございますが、その場合には学科担当者から調査するようにして、問題解決を図ります。
- ・教員、講師の資質向上の一つとしてパワハラ・セクハラ対応はしているか？  
→上記のアンケートの他、学生からの相談等によってその事実が発覚した場合には、学科担当者が至急調査を行い、顧問弁護士とも連携し適宜対応することとしております。

大項目	IV 学習成果	
自己評価に対する評価	適切…9/9	不適切…0/9
中項目	4-13. 就職率 4-14. 資格・免許の取得率 4-15. 卒業生の社会的評価	

ご意見

- ・この時勢での就職は厳しいかもしれませんが、学生の為がんばってください。
- ・就職支援を宜しく願います。
- ・卒業生との関りを良好な状態で維持していくという方針や、卒業後もキャリアサポートセクションの利用が可能というのは良いと思います。
- ・学生の就職活動開始が遅いので、各学科のスタッフが早めに促してあげてほしい。
- ・業界の性質上、資格や就職率で推し量れないところが多いと思います。各サポートセクションより質の高い卒業生をご紹介いただいていますので、成果は出ている印象を受けます。
- ・E S Pグループ内の店舗である BIGBOSS お茶の水駅前店には、ギタークラフト科とMIから各1名入社します。今後もキャリアサポートセクションと連絡を取り、受け皿となれるようにしていきます。

大項目	V 学生支援	
自己評価に対する評価	適切…9/9	不適切…0/9
中項目	5-16. 就職等進路 5-17. 中途退学への対応 5-18. 学生相談 5-19. 学生生活 5-20. 保護者との連携 5-21. 卒業生・社会人	

ご意見

- ・就学支援制度、学生のケア（友達関係など）を重視してあげてほしいです。
- ・イベント等、学生が集まれることを願います。
- ・退学者が多数いることは、口コミ等で学校のイメージダウンにつながる要因となります。考え方、方針、目標には「個別に事情をよくヒアリングし」と記されています。コミュニケーションをしっかりと取り、数の軽減に努めてもらいたい。
- ・一般公表されていない独自の就職情報は強みになると思います。
- ・学生の様々な事案に対して受け皿として機能していると思います。精神面ケアの強化を意識している印象です。
- ・来店してくれる学生の方々の傾向として、留学生の方が将来についての意識が高いと感じ

ています。

#### ご質問

- ・入学後、学科変更は可能なのでしょうか？

→基本的には年度の途中での学科変更はカリキュラムの関係上出来ない事とされており、どうしても学科変更を行いたい場合には、翌年度再度1年生からとなります。

但し、退学か学科変更の2択である学生も過去にあり、この場合学生からヒアリングを行い、希望変更先の学科の授業を体験してもらい、授業についていくことが出来ると学生、教員共に認められ、希望変更先の学科で受け入れ可能であると判断された場合には特例で可能となる場合がございます。

- ・希望があれば、毎日の出欠を保護者に知らせても良いのでは？日々の変化を知らせることで、精神的につらい場合、保護者との連携が取れやすく、一部退学問題の解決につながるのでは？

→以下の事情により毎日の出欠を保護者様にお知らせすることは難しいと認識しております。

- ・個人情報であること。
- ・現状個人情報の開示には身分証などを提示していただく必要があること。
- ・個人情報である為、その為の同意書を全員から入手する必要があること。
- ・中には上記同意書の提出を拒否、または提出後の撤回を申し出る可能性があり、統一システムでの運用が難しいこと。
- ・仮に統一システムでの運用が可能となった場合でも、外部からのアクセスが可能な場所に個人情報を格納することはセキュリティの関係上現状不可能であること。
- ・メール、電話でのお知らせは教職員数：学生数から考えて現実的ではないこと。

基本的には前後期末に成績や出席率などのお知らせを保護者様にお送りしております。しかし、それより前に長期欠席となった学生がいた場合、個別にご本人、保護者様に連絡を取り、事情の把握と情報共有を適宜行っております。

大項目	VI 教育環境	
自己評価に対する評価	適切…9/9	不適切…0/9
中項目	6-22. 施設・設備等 6-23. 学外実習・インターンシップ等 6-24 防災・安全管理	

#### ご意見

- ・今後、防災訓練は行ってほしい。

- ・防災など各マニュアルのリーガルチェックを急ぎ、正式版を早く完成させていただきたい  
と思います。
- ・災害時の際の避難経路、場所等は学生を含めて共有が必要。
- ・耐震化は問題なしで安心ですが、火災への対策も充分講じていただきたい。
- ・最新、高性能の設備が整っていると学生のやる気向上につながると思います。
- ・施設すべての耐震化は安心です。
- ・管楽器に関しては1人のスペースが狭いので、十分に作業を行うことが難しい。
- ・惜しみなく設備投資されていると思います。防災面も含め生徒、保護者も安心できると思  
います。

#### ご質問

- ・地震、停電、帰宅困難の場合、対応可能か  
→地震につきましては全ての号館を耐震化済みとなっておりますので、対策済みと認識  
しております。停電につきましては自家発電による全館の電気を賄えるという設備はご  
ざいませんが、発電機は準備しております。帰宅困難につきましては、その際に在校して  
いる人数分×3日間を想定した水、非常食、毛布等を準備しております。

大項目	VII 学生の募集と受入れ	
自己評価に対する評価	適切…9/9	不適切…0/9
中項目	7-25. 学生募集活動 7-26. 入学選考 7-27. 学納金	

#### ご意見

- ・海外の生徒が入ってこれないのは難しい問題ですね。エンターテイメントとして、グロ  
ーバルなのはこれから重要だと思いますので。
- ・学校案内、情報はホームページ、LINE等の利用は良いと思います。他に若者向けには  
ツイッターやフェイスブック等の情報ツールも良いかと思います。
- ・来て、見て判断いただくのがベストだと思います。交通費のサポートを行うのは良いア  
イデアです。
- ・入学時の面接は全ての選考方式において必要だと思います。
- ・学費が安いと思います。
- ・業界でのスケールメリットを活かした募集活動を長年取り組まれていると思います。ホ  
ームページもターゲット層に見合った内容になっていると思います。
- ・特記事項の他学生の授業妨害となる行為の取り締まりは厳しく行ってほしいです。

## ご質問

- ・毎年の募集人数、入学者、辞退者の数字が知りたい

→過去3年間の数字は以下の通りです。

	2020年度	2021年度	2022年度
募集人数	880人	880人	700人
出願者数	729人	534人	525人
不合格者数	34人	7人	9人
合格無効数	12人	6人	8人
辞退者数	38人	38人	15人
入学者数	645人	483人	493人

- ・出張説明会等はやっていないのですか？

→企画広報課による地方への出張ガイダンス（全国各地で開催される専門学校合同進路相談会への参加）は行っております。本校ホームページに日程、場所等の情報がございます。但し、今年度はコロナ禍によって例年行っている高校訪問等は中止となっている件数が多いです。

大項目	Ⅷ 財務	
自己評価に対する評価	適切…9/9	不適切…0/9
中項目	8-28. 財務基盤 8-29. 予算・収支計画 8-30. 監査 8-31. 財務情報の公開	

## ご意見

- ・入学者が植えていくことを望みます。
- ・コロナ禍での予算については色々と難しい面があると思います。
- ・少子化など未来への課題を意識しての設備投資など、健全な財務管理が行われていると思います。

大項目	IX 法令等の遵守	
自己評価に対する評価	適切…9/9	不適切…0/9
中項目	9-32. 関係法令、設置基準等の遵守 9-33. 個人情報保護 9-34. 学校評価 9-35. 教育所法の公開	

#### ご意見

- ・様々な対策が練られていると思います。
- ・評価等の情報開示にも積極的です。

大項目	X 社会貢献・地域貢献	
自己評価に対する評価	適切…8/9	不適切…1/9
中項目	10-36. 社会貢献・地域貢献 10-37. ボランティア活動	

#### ご意見

- ・コロナが落ちついて、学生生活の再開を望みます。
- ・調律師協会でも過疎化地域の小中学校のピアノのメンテナンスを実施したことがあります。学校の特色を活かした地域への貢献を行うことで良いPRにもなるので、継続してもらいたい。
- ・コロナが落ち着いたら再開してください。
- ・高い意識を持たれていると感じます。

#### 他ご意見

- ・コロナの対応が2年続き、教職員の方々は大変だと思います。引き続き生徒の為に対応をしていただき、コロナ前の状況に戻ることを望みます。

## 当日口頭でのご質問と回答

- ・留学生について、留学生はやはり少ないのでしょうか？  
→現状で日本国内にいる留学生（日本語学校在籍等）であれば入学できるのですが、海外から直接本校に入学する学生につきましては、このコロナ禍での水際対策実施によって相当数減少しています。こればかりは当校での対応では如何ともし難いので、早期にコロナ禍前の状態となることが望まれます。  
但し、現時点（2022年3月23日）では留学生等の入国も徐々に解除されているので、今年度に例年並みの入学者となることは難しいですが、出来る限り今年度の新規入国による留学生の受け入れを行い、来年度に向けて募集活動を行っていきます。
  
- ・G-Suite とは？  
→Google 提供サービスのことであり、2021年6月14日より Google Workspace という名称へ変更されております。このサービスを利用し、メールアドレスを学校で取得、各学生へ配布し、情報発信の際に利用しております。
  
- ・講師はピアノ調律科ではどのような割合でしょうか？  
→ピアノ調律科の職員は3名、登録講師は10名程度です。
  
- ・講師の入れ替えはされていますか？  
→次年度に向け20名程度新規に採用しております。
  
- ・運営方針、教育課程編成方針の周知はいつからでしょうか？  
→来年度から周知するよう、準備中です。
  
- ・教育課程編成委員会を実施し、外部の意見を聞く機会を設けるだけでなく、議事録等は共有する等、しっかりとフィードバックしているのでしょうか？  
→教育課程編成委員会の議事録は参加者に共有しており、即時対応可能なものは直ぐに、カリキュラムの変更等時間を要するものについては翌年度、翌々年度に対応するよう、フィードバックを行っております。また、教務会や全体会議の議事録は常に学内情報共有システム（職員用）によって共有されております。
  
- ・防災訓練は行っていますか？  
→職員向けの訓練、説明は行っているが、学生を含むものは授業時間の関係上行っておりません。

## 総括

様々なご意見をいただきましたが、現段階では緊急で対処しなければならない重大な欠陥はないように見受けられ、差し当たって問題はないと認識しております。

しかし、本年度は前年度に引き続き新型コロナウイルスの影響もあり、例年通りとはいかず、都度変更される通達への対応で精一杯なところがあり、それに対応するため、学科教務などの現場にも負担がかかっておりました。

今回いただいたご意見を参考にさせていただきながら、方針や規程等の周知徹底を含め、今後も学生にとってより安全で良い環境で授業が受けられるよう環境整備にも精進してまいります。

また、この度皆様よりコロナ禍によってエンタテインメント業界に必須な多彩なイベント等の課外活動の復活を望まれるご意見が多数ありましたので、今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況を見ながら復活可能な活動は復活させていきたいと考えております。

皆様からいただきました、コロナ禍を前提としたご理解あるお言葉に対して、今後もそのお言葉に甘えることなく継続させる努力を続け、今回あげられた課題に関しましては、今後の運営、教育活動等にしっかりとフィードバックし、教職員一同取り組んでいく所存です。

専門学校ESPエンタテインメント東京がより良い学園と成長するために、今後とも様々なご意見いただければ幸いです。

何卒、よろしくお願い申し上げます。

以上



学校法人イーエスピー学園

**ESPエンタテインメント東京**

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-3-19